



スロウな日々を。0.75倍速の世界を味わう赤ちゃんとの暮らし

このごろはなんでもタイパ・コスパの世の中です。SNSの動画もぎりぎりまで「間」をけずって、テンポよく展開していきます。動画の再生でいえば1.5倍速の世界。判断・決断もすぐ！を求められます。しかし赤ちゃんとの暮らしが1.5倍速だと、赤ちゃんは目を回してしまいます。赤ちゃんを抱きあげるとき。ゆらゆらとあやすとき。ちゃぷちゃぷとお湯のなかでいい気持ち。ジブンデ！と靴をはこうとしているとき。どっちにしようかな・・・たくさんたくさん迷っていいよ。そんな時間は0.75倍速が求められます。

大人のつらいところは、1.5倍速の世の中と0.75倍速の情緒的な世界をいったりきたりしなければならないことです。もどかしくて、待てなくて、でも、でも、本当は愛おしい時間のはず。保護者・養育者の周りにいる人たちこそ、この0.75倍速との行き来を理解して、ミハエル・エンデの「モモ」のように、時間銀行の人たちに時間を奪われないよう、いっしょにスロウを楽しみ味わいたいものです。(まつだたえこ)

楽天グループ株式会社の「楽天文化祭」にて 子育てMAPブース&抱っこ相談会を担当

楽天グループ株式会社が2025年11月8日に二子玉川にて開催した「楽天文化祭」にお声がけいただき、子育てMAPブース&抱っこ相談会を担当しました！ 楽天グループ従業員・ご家族・関係者の方々にくわえて地域の皆さんも多数訪れ、地域の子育てMAPを眺めながら、改めて地域のつながりを知る機会になっていたら嬉しく思います。



<せたがや子育てネットの動き

2025年10月～2026年1月>

- ◆ホームスタートがちぷち 訪問ボランティア養成講座開催 @研修室(経堂)(9～10月)
- ◆こども家庭庁中原長官官房参事官勉強会～こども家庭庁の来年度予算どう読み解く？～@オンライン(10/3)
- ◆里親乳児委託研修「乳幼児養育の地域資源活用」@世田谷区児童相談所(10/4,5)
- ◆NPO法人アンジュ・ママン施設長 小川由美氏講演会開催 @publico(梅ヶ丘)(10/8)
- ◆赤ちゃんとのふれあい体験授業@上祖師谷(10/8,14,21)
- ◆赤ちゃんとのふれあい体験授業@八幡中(10/20)
- ◆すすすくメッセ@粕谷 ぶりっじ@roka出張おでかけひろば実施(11/3)
- ◆赤ちゃんとのふれあい体験授業@東深沢中(11/4,11)
- ◆せたがや福社區民学会「ホームスタートがちぷち」活動発表@東京都市大学(11/8)
- ◆楽天文化祭 ブース運営・抱っこおんぶ講座実施(11/8)
- ◆世田谷区「子どもの権利フェス」ブース出展(区民版子ども若者子育て会議として)(11/22)
- ◆「地域防災ははじめの一步」開催@おでかけひろば ぶりっじ@roka(11/23)
- ◆赤ちゃんとのふれあい体験授業@深沢中(11/25,26)
- ◆ファミリーサポートセンターアドバイザー研修(11/27,1/22)
- ◆赤ちゃんとのふれあい体験授業@玉川中(12/5,12)
- ◆赤ちゃんとのふれあい体験授業@奥沢中(12/9)
- ◆赤ちゃんとのふれあい体験授業@尾山台中(12/17,18)
- ◆せたがや子育てネット理事合宿@研修室(経堂)(12/19)
- ◆お節の会@ぶりっじ@roka(協力:株式会社高島屋)(1/6)
- ◆せためし特別編@まーぶる(協力:株式会社高島屋)(1/9)
- ◆2025年度第2回 区民版子ども若者子育て会議@三茶キャロットタワー(1/15)
- ◆せたがやこどもフードパントリー(毎月第3土曜日)

<取材・視察受け入れ等>

- オランダ映画撮影隊取材(ぶんぶくテラマチ、ぶりっじ@roka)(11/7,8)
- 韓国ソウル特別市九老区議会少子化対策・子育て支援委員会@ぶれす 視察(11/14)
- 国土交通省 当事者団体ヒアリング(11/25)
- 『遊育』にて「子育て支援の最前線」を毎月連載中

せたがや福社區民学会にて 「ホームスタートがちぷち」の取組と成果を発表

世田谷区の福祉施設や事業所で働き、学ぶ人たちが、相互に研究の成果を発表しあう「せたがや福社區民学会」。2025年11月8日開催の今年度の学会ではせたがや子育てネットから「ホームスタートがちぷち」の取組を発表しました。

ホームスタートは、地域の乳幼児家庭を子育て経験のあるボランティアが訪問し、親せきや友人のように過ごしながらサポートする仕組みです。自主事業として開始し3年目でわかってきた、「親子支援であるだけでなく、ボランティアで訪問する側のウェルビーイングとなっている」という発見について、今回、共有する機会となりました。

事業担当スタッフの松本・バンシの二人は、「ボランティアをするビジターさんがみな、幸せそうな顔をしている。趣味はホームスタート、と仰る方も。

自分たちの取組が市民のウェルビーイングに寄与していることを、発表の形で言語化できたことが本当によかった」と報告してくれました。



せたがや子育てネットの事業 1年間の振り返りレポート

せたがや子育てネットは、世田谷区内5か所の「おでかけひろば」運営等以外にも、1年を通じてさまざまな事業運営をしています。地域に必要なと思ったことを、まず自分たちが始めてみて、それがのちに世田谷区全域の活動に広まったものも。そうしたことも評価いただき、2023年度から「世田谷区両親学級」を受託するなど、世田谷区の子育て家庭支援の根幹となる事業も担うようになりました。

2025年度も終わりが見えてきたところで、そうした今年度の各事業の工夫や成果を、まとめてご紹介します！

赤ちゃんとのふれあい体験授業(世田谷区補助事業)

今年度9校で実施。180組の親子が参加し、年間1,000人の生徒が赤ちゃんを抱っこ！

『赤ちゃんとのふれあい体験事業(通称:赤ちゃんを連れて学校へ行こう！)』は、乳児とその保護者が区内の学校を訪問し、生徒と赤ちゃんが交流する体験授業です。この事業は、当法人の松田が2003年に第3子を連れて区内中学校で訪問授業を行ったことにはじまり、2019年にその活動が世田谷区の補助事業となって全区に広まり、区内他団体の実践にもつながっています。

当法人では今年度、区立中学校9校31クラス約1,000人の生徒に向けて授業を実施し、延べ180組以上の親子がボランティアとして参加しました。当日は生徒が赤ちゃんを抱っこしたり、リアルな子育ての話の聞いたり、地域で子育てを支え合う大切さを伝えることができました。



◀ 講談社の子育てWebサイト『コクリコ』による取材記事もぜひご覧ください！

産前・産後のセルフケア講座(世田谷区委託事業)

2011年から運営する人気講座。妊産婦さんが同じ場にそろうからこそその効果も

区内在住の妊産婦さん対象、産後の方は赤ちゃんも一緒に参加できるセルフケア講座です。2025年度は年間75回の開催で、2025年12月末までに460人以上の参加(プラス、250人の赤ちゃんも！)がありました。

産前産後の体の状態に合わせて参加者同士のペアワークでストレッチしてほぐしたり、赤ちゃんにもママにも負担の少ない抱っこの姿勢などをみんなで練習したり。妊婦さんにとっては、産後の方と一緒にすることで「自身の産後のイメージができる」と好評の声もいただいています。

また、会場となるのは各地域の児童館のため、親子での児童館訪問のきっかけでもあるほか、講座の場には各エリアの地域子育て支援コーディネーターが同席し、これからの相談先としてつながる機会にもなっています。近くにある「おでかけひろば」や、地域に密着した子育て関連情報もお伝えし、地域のことをたくさん知ってもらうことも意識して運営しています。



世田谷区両親学級(世田谷区委託事業)

オール世田谷チームで運営。2025年度より受入枠を増やし、より多くの人にリーチ

妊娠中の方とそのパートナーを対象に、妊娠中の健康管理や過ごし方・沐浴などの育児体験を行う「両親学級」を、2023年度より運営しています。平日・休日の対面講座とオンライン講座合わせて年間計100回以上開催。特に対面講座は満席が続いたため、2025年度から参加枠を増やし、対面だけでも年間2,200組以上が参加できるよう運営体制を整えています。

両親学級当日は、東京都助産師会世田谷目黒地区分会の助産師さんたちが講師となり、地域で子育て支援に携わる方々が進行役を務めます。区とタッグを組んだ、オール世田谷チームでの運営がこの両親学級の特徴です。

参加した方からは、「家族以外にも周りに支えてくれる方がたくさんいることがわかり安心した」「パパ同士の悩みを話す場はほぼ無いので話が聞けてよかった」など、地域資源を知り、子育て仲間と出会う場にもなっています。





物価高騰の影響を受け、約190家庭340人の子どもが利用中

2020年4月の活動開始以来、300人以上の子どもたちを継続的に支えています。対象を高校世代以下の子どもたちの家庭に絞り、ひとり親や多胎児世帯の方々が多く利用中です。

食材のご寄付、倉庫代や運搬費など運営費へのご協力、配布活動へのご参加など、皆さまの可能な形でぜひこの取り組みを支えてください！



▲ご寄付・賛助会員申込はこちら



株式会社 三菱UFJ銀行 三軒茶屋支店様よりご寄付を頂きました

今回、ご縁あって当団体の活動趣旨にご賛同いただき、三菱UFJ銀行 三軒茶屋支店様よりご寄付を頂きました。この場をお借りして、心より御礼申し上げます。ご厚意は「せたがや子どもフードパントリー」の運営費用に充てさせていただきます。

また、支店の皆さま(写真)には、2026年1月17日に実施したフードパントリー当日の運営にもボランティア協力いただき、当法人の経堂事務所および「おでかけひろば ぶりっじ@roka」での食料配布に計8人の方がご参加いただきました。



参加された社員の方からは以下のようなご感想を頂いています。

「フードパントリーの形態や、どのような方々が関わっているのかを知ることができ、実際に食料品の仕分けや配布をすることで、社会の一員として貢献できる喜びを感じました。また、他のボランティアの方々との交流を通じ、多くの人が支え合うことで地域社会が成り立っていることを強く認識することができました」



今後も地域で親子を支えるネットワークの仲間として長くご縁をつないでいけたら幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

▲フードパントリー当日の活動の様子

区民版子ども若者子育て会議

手弁当の集まりも12年目。子育てにかかわる人たちが一堂に

2014年に開始し、今年で12年目となった区民版子ども若者子育て会議。地域の子育てにまつわる課題について、官民の枠や立場を超えて一緒に考え、幅広く対話する平場の会議として多様な人たちが参加しています。2025年度は下記の2回開催し、100人前後が集まって熱い議論を交わしました！



第1回(2025年8月8日) テーマ:「世田谷区子どもの権利条例始動!地域の取り組みをお互いに知ろう!」

第2回(2026年1月15日) テーマ:「こどもがいきいきわくわく育つまち」(外あそび・道あそび)

法人代表登壇および法人が参画した外部委員会等

今年度も各所からお声がけいただき、法人代表の松田が全国を回らせていただいています。また、子育て支援に長く携わる立場から、ユニバーサルデザイン等にも意見表明させていただく機会も頂いています。

< ◆→代表・松田登壇 ★→法人として参画した委員会等 >

5月 ◆保育のデザイン研究所シンポジウム「はじめの100か月の育ちビジョン」(5/25)

6月 ◆静岡県島田市子育て支援ネットワーク(6/13) / ◆★東京都ひろば研修(6/27)

◆せたがや子どもFun! Fan! ファンディング公開審査審査員(6/29)

7月 ◆「はじめの100か月の育ちビジョン」をどう読み解くか 「第4回 総集編! みんなで考える」(7/21)

8月 ◆世田谷区子ども・若者・子育て会議(8/8) / ◆東京教育専門学校 令和7年度東京都保育士等キャリアアップ研修(8/19) / ◆ソーシャルワークと子どもの権利条約勉強会(8/25)

9月 ◆旭川おとな食堂ネットワーク会議(9/28)

10月 ★新秩父宮ラグビー場整備計画UDワークショップ(10/16) / ◆第11回 田園調布学園大学大学院 人間学研究科子ども人間学専攻主催シンポジウム(10/25) / ★飯田財団評議員会(10/26)

11月 ◆こどもまんなか会議(子ども支援ネットワーク with wind主催)@宗像市(11/16)

12月 ★世田谷区ユニバーサルデザイン環境整備審議会(12/3) / ◆「聞いてみよう!はじめの100か月の育ちビジョン」(地域子育て支援団体ネットワーク 流山子育てネット主催)@流山市(12/7) / ◆「地域子育て拠点の今と可能性」(NPO法人 ねっこぼっこのいえ主催)@札幌市(12/13)

2026年1月 ◆地域子育て支援拠点研修 東京開催(NPO法人子育てひろば全国連絡協議会主催)(1/25)

連載！～オール世田谷の仲間たち～

おもちゃの診療所 ぐるんぱ

おもちゃの診療所ぐるんぱは1999年に設立、現在は「リサイクル千歳台」を拠点に活動しています。スタッフは現在約20人、おもちゃ好きで、機械いじりが趣味のボランティアの集まりで、直った時の子どもたちの笑顔を生きがいにも頑張っています。

「おもちゃの診療所」は単なる修理工場ではなく、子どもの目の前で分解して仕組みを見せ、活動を通じて子ども達に「物を大事にする心」を育てていく事を目標にしています。

おでかけひろば「ぶりっじ@roka」と「ぶれす」でもおもちゃの修理と包丁研ぎを毎年やらせて頂いています。せたがや区民まつりや地域イベントでも修理や子ども向けのエコ工作を行っています。

<リサイクル千歳台での修理日>

おもちゃ・傘の修理 包丁研ぎ： 毎月第4土曜日

包丁研ぎの実習・包丁研ぎ： 毎月第1土曜日

<問い合わせ先>

080-4202-7150

gurunpa23@gmail.com



▲せたがや子育てネットが運営するおでかけひろばにも時々出張してきてくださっています！



世田谷区親子体操連盟

親子体操は、親子で一緒に体を動かすことで、子どもは安心感を得て、自己肯定感や挑戦する意欲が育ちます。

走る・跳ぶ・転がる・支えるといった動きは、体幹やバランス感覚など運動の基礎を自然に養います。大人にとっても、子どもの成長や個性を間近で感じられる貴重な時間。上手にできることよりも、楽しさを共有することが大切で、親子の信頼関係を深めるコミュニケーションの場です。

世田谷区親子体操連盟には25団体ほどのグループが加盟し、世田谷区の各地域で活動しています。経堂地区の外遊びイベント「こども天国」など、せたがや子育てネットとも一緒にしています。

<問い合わせ先>

oyakotaisou.setagaya@gmail.com

加盟団体MAP
はこちら▶



世田谷の子育て環境にもっと安心を。賛助会員や寄付で活動を応援してください！

<クレジットカード決済によるお支払いができるようになりました！>

○賛助会員： 入会金なし、年会費 3,000円(個人) 10,000円(法人)

右記QRコードにアクセスし「会員→毎年/寄付→今回のみ」ボタンから「毎年」をクリック。「プラン」から会員種別を選んでお手続きを進めてください。

○ご寄付： 任意の金額でかまいません。どのような金額でも歓迎いたします！

右記QRコードにアクセスし「会員→毎年/寄付→今回のみ」ボタンから「今回のみ」をクリック。金額をご入力の上お手続きを進めてください。

※銀行振込の場合も、コングラントのページより受け付けています。



▲コングラント
寄付専用ページ

【編集後記】 数年に1度の「理事合宿」(今回は日帰り)を実施しました！

数年に一度、理事がそろって中長期計画を話し合っている理事合宿。前回2021年の議論からの変化と現状の課題を確認しながら、一日かけて今後の活動の柱を検討しました。2021年当時に「やろう」と言っていたことは意外！？実行できているね、と確認できた面もありつつ、さらなる活動理解の促進、人材育成などこれから取り組むことが山盛り見えてきました！

